

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年9月29日(2011.9.29)

【公開番号】特開2010-56887(P2010-56887A)

【公開日】平成22年3月11日(2010.3.11)

【年通号数】公開・登録公報2010-010

【出願番号】特願2008-219743(P2008-219743)

【国際特許分類】

H 04 W 24/04 (2009.01)

H 04 B 17/00 (2006.01)

H 04 N 17/00 (2006.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 2 4 2

H 04 B 17/00 M

H 04 N 17/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月12日(2011.8.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

伝送状態情報データを入力し、該伝送状態情報に基づいて、コンスタレーションの評価値として各受信シンボルからその受信シンボルに最も近い理想基準点までの距離の平均値である平均誤差と、各受信シンボルの理想基準点までの距離の最大値である最大誤差の伝送状態を示す評価値(伝送状態表示データ)を取得し、記憶手段に記憶し、記憶された前記伝送状態表示データに基づき伝送状態を表示することを特徴とする伝送状態表示方法。

【請求項2】

請求項1の伝送状態表示方法において、上記伝送状態情報データにタイムスタンプを付加した解析結果を上記記憶手段に記憶し、記憶されている複数の前記解析結果データから、タイムスタンプを参考にして、表示したい期間の前記解析結果データを選択し、該選択された解析結果データに基づき伝送状態を表示することを特徴とする伝送状態表示方法。